

第3回 B中学校（仮称）準備委員会 会議録

開会日時 令和7年8月22日（金） 午後 2時00分
閉会日時 令和7年8月22日（金） 午後 3時17分
場 所 佐屋保健センター 2階 会議・研修室

■ 出席委員

委員長	勝田拓真
給父町総代（八輪小学校区）	三輪好一
下東川町総代（八輪小学校区）	横井研二
町方町総代（草平小学校区）	神谷篤治
淵高町副総代（西川端小学校区）	阿南善洋
八開中学校学校評議員	細野淳子
佐織西中学校学校評議員	渡邊芳裕
八開中学校PTA	横井祥晃
佐織西中学校PTA	渡邊徳仁
八輪小学校PTA	伊藤滋矩
開治小学校PTA	野崎勇志
草平小学校PTA	渡邊幸愛
公募委員	村上尚美
公募委員	鈴木幸子
公募委員	飯野大輔
八開中学校校長	市川昇
佐織西中学校校長	中山政彦

■ 欠席委員

八開中学校学校評議員	吉川立洋
佐織西中学校学校評議員	伊藤正宣
西川端小学校PTA	深堀ゆかり
公募委員	伊藤敦

■ 事務局

教育委員会

教育部次長

飯田裕子

学校教育課長

伊藤光

学校教育課主幹

伊藤昭良

学校教育課主幹

荒井昇

学校教育課課長補佐

坪井靖史

学校教育課課長補佐

齋藤公治

学校教育課主査

水谷繁夫

学校教育課主事

祖父江悠里

学校教育課主事

角田洸朗

■ 傍聴者

0名

1. 開会

2. あいさつ

3. 議事

(1) 各学校の概要と今後のスケジュール案について

(2) 検討部会での検討について

①検討部会員の選出

②令和7年度の検討内容について

4. 閉会

<p>(学校教育課長)</p>	<p>本日はご多用の中、定刻までにお越しいただきありがとうございます。本日、進行を務めさせていただきます、学校教育課長の伊藤です。よろしく申し上げます。八開中学校学校評議員の吉川さま、佐織西中学校学校評議員の伊藤さま、公募委員の伊藤さま、西川端小学校 PTA の深堀さまにつきましては、欠席の旨、連絡がありましたので報告いたします。ただ今より、第3回 B 中学校（仮称）準備委員会を始めます。当会議におきましては、「愛西市審議会等の会議公開に関する要綱」の規定により、公開の会議となります。なお、本日の傍聴の方につきましては、お見えになっておりません。また、本会議では、オブザーバーとして愛西市教育委員会の杉方委員、水谷委員、大竹委員が同席しますので、ここでご報告いたします。最後に、当委員会議事録作成のため、事務局にて録音をさせていただきますのでよろしく申し上げます。続きまして、本配布の会議資料について、ご確認をお願いいたします。配布資料として、次第、資料1「八開中学校・佐織西中学校の概要」、資料2「施策3 B 中学校（仮称）スケジュール（案）」、資料3「B 中学校（仮称）創設に向けた進行計画」となっております。不足がありましたらお知らせください。</p> <p><不足なし></p>
<p>(学校教育課長)</p>	<p>それでは、次第の2あいさつ、河野教育長、よろしくお願いいたします。</p>
<p>(教育長)</p>	<p>皆さん、こんにちは。令和7年度の最初の会議ということで、挨拶をさせていただきます。教育長の河野でございます。よろしくお願いいたします。八開地区の子どもたちの顔を思い浮かべながら、適正規模化により進級した子どもたちにクラス替え発表や担任発表に歓声を上げさせてあげたい。多くの友達と励まし合い、高め合い、何かを成し遂げる中で、多くの仲間、親友との出会いを作ってあげたい。部活動で運動部以外の吹奏楽など、文化部を選択できるようにしてあげたい。多様化する進路の選択に悩む時期、より多くの友達と情報を交換し、相談し合う機会を作ってあげたい。固定化しやすい対人関係の中で、悩む子どもが、あるいは家庭があれば、クラス替えで救ってあげたい。主なものですが、以上のような思いを教育委員会では共有しております。これからの時代、子どもたち一人一人が多くの個性や、価値観に触れ、自己決定をしていく多様性の時代を生きていきます。そんな中、夢や志を持って、しなやかに人生を切り開き、未来社会の作り手になってほしいと願っております。私は、子どもたちの交流する力に期待しております。きっと中学生</p>

	<p>は、新たな校区の中でも、新たな出会いの中で、互いの家庭へ遊びに行ったり、メールの交換をしたりして、すぐに新たな交流を生み出してくれるでしょう。家族ぐるみの交流も増えるでしょう。保護者から地域の方へと交流が広がっていくのではないのでしょうか。本日は誠にご多用の中、皆様方におかれましては、施策3 B中学校（仮称）準備委員会にご出席いただき、厚くお礼申し上げます。愛西市教育委員会では、令和6年3月に策定した愛西市小中学校適正規模並びに老朽化対策基本計画【第I期：令和6年度～令和13年度】に示した5つの施策のうち、現在、適正規模化に取り組む施策2のA中学校（仮称）準備委員会と施策3のこのB中学校（仮称）準備委員会と、老朽化に取り組む施策1の佐屋小学校準備委員会と施策5に当たる永和中学校体育館老朽化対策を並行して進めています。昨年、本委員会に諮問した、適正規模化によるB中学校（仮称）の再編について、ご意見を交わし、報告をしていただく本年度になりますが、どうかよろしくお願ひいたします。この先には、市の財政との厳しい調整があるわけですが、準備委員会委員の皆様には新しい中学校の礎を共に考えていただければと思っております。どうかよろしくお願ひいたします。</p>
<p>（学校教育課長）</p>	<p>続きまして、勝田委員長、よろしくお願ひいたします。</p>
<p>【委員長】</p>	<p>本年度も委員長を務めさせていただきます。勝田拓真でございます。どうぞよろしくお願ひいたします。連日の猛暑の中、本日の委員会にご出席いただき、誠にありがとうございます。また、今年度新たにご就任いただきました委員の皆様、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。小中学生は夏休みも後半を迎え、それぞれに思いをもって過ごしていることと思ひます。ただ、今年の夏は危険なほどの酷暑が続き、外で元気に遊ぶことが難しい状況です。子どもたちの姿を思うと残念にも感じますが、学校においては屋内での過ごし方や安全な活動の工夫が、今後ますます重要な課題になるかもしれません。私達大人も同様に厳しい環境にあります。皆様方におかれましても、どうぞ体調にご留意いただければと存じます。さて、昨年度は3つの部会を通じて多くのご意見を頂戴しました。2月には瀬戸市にじの丘学園の視察も行いました。学校統合に向けての具体的で真摯なご示唆を賜りましたことに、改めて厚く御礼申し上げます。本年度も引き続き、委員の皆様から積極的なご意見やご質問をいただき、本委員会をさらに実りある場としていきたいと考えております。どうぞ本日も忌憚のないご意見をお聞かせくださいますようお願い申し上げます。私の挨拶とさせていただきます。</p>

<p>(学校教育課長)</p>	<p>ありがとうございました。次第の3に入る前に、本年度より委員としてご参加いただく方々をご紹介します。下東川町総代の横井研二さま、町方町総代の神谷篤治さま、瀏高町副総代の阿南善洋さま、本日欠席ですが、佐織西中学校学校評議員の伊藤正宣さま、佐織西中学校学校評議員の渡邊芳裕さま、八輪小学校 PTA の伊藤滋矩さまです。本来であれば、一言ずつご挨拶をいただくところですが、時間の都合上、お名前の紹介のみとさせていただきます。本年度、よろしく願いいたします。では、続きまして、次第の3副委員長を選任に移ります。昨年度、副委員長を務められた水谷真治さまが昨年度末で総代を退かれ、準備委員会委員を退任されましたので、改めて副委員長を選任いたします。「愛西市立小中学校適正規模等並びに老朽化対策基本計画に係る準備委員会等設置要綱第6条」において、委員長及び副委員長を置くとなっており、選出に当たっては、委員の互選となっております。委員の皆さんからの立候補あるいは、ご推薦をお願いします。</p>
<p>(委員)</p>	<p>佐織西中学校 PTA の渡邊徳仁さまを推薦します。</p>
<p>(学校教育課長)</p>	<p>副委員長に佐織西中学校 PTA の渡邊徳仁さまをというお声がありましたが、よろしいでしょうか。</p> <p><拍手></p>
<p>(学校教育課長)</p>	<p>拍手多数により、ご承認をいただきましたので、副委員長は渡邊さまに決定させていただきます。それでは、席の移動をお願いいたします。</p> <p><席移動></p>
<p>(学校教育課長)</p>	<p>それでは、渡邊さまよりご挨拶をいただきたいと存じます。お願いいたします。</p>
<p>(副委員長)</p>	<p>こんにちは。ただいまご指名いただきました、渡邊徳仁と申します。このお話をいただいた時、寝耳に水だったのですが、よくよく考えてみると、私今佐織西中学校現役の生徒の保護者なのですが、今回の計画のど真ん中にいる状態です。そんな私達、佐織西中学校の保護者がこのような役を引き受けるのは、ある意味自然な成り行きかなと思いました。そして、改めてこの案件に対して、真摯に向き合わなければならないと身</p>

<p>(学校教育課長)</p>	<p>の引き締まる思いです。もちろん、私がこの席に座ったからと言って、大した変化はございません。皆様のお力が必要です。今後ともよろしくお願いたします。</p>
<p>【委員長】</p>	<p>ありがとうございます。続きまして、次第の4議事に移ります。ここからの進行についてですが、「愛西市立小中学校適正規模等並びに老朽化対策基本計画に係る準備委員会等設置要綱第7条」に従い、勝田委員長、進行をお願いいたします。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>それでは、次第の4議事に入ります。(1)各学校の概要と今後のスケジュール案について、事務局より説明してください。</p> <p>本年度より、愛西市教育委員会で適正規模の担当をすることになりました、主幹の荒井昇と申します。よろしくお願いたします。ではまず、資料1八開中学校・佐織西中学校の概要をご覧ください。1.生徒数・学級数の推移、令和7年7月1日現在になります。令和7年度の部分を見ていただきますと、上から八開中学校、佐織西中学校、B中学校(仮称)の生徒数となっております。令和7年度はB中学校(仮称)が322名、令和13年度は、B中学校(仮称)が311名となっております。ただし、津島中学校や清林館中学校に進学する場合がありますし、転出や転入もございますので、あくまでも概数となっております。資料の右側については、学級数です。特別支援学級の数は含まれておりません。令和7年度を見ていただくと、八開中学校で3学級、佐織西中学校7学級となっております。仮にB中学校(仮称)となった場合、単純に足し算ではなく、それぞれの学年の生徒数で考えるため、9学級となります。なお、平成25年から1年生は35人学級となっております。また、特別支援学級の生徒数によって、学級数が変更となる場合もございます。続いて、裏面は佐織西中学校の施設について、記載させていただいております。建築年は昭和56年、55年となっており、築44年、45年となっております。平米数は資料のとおり、構造はRCで鉄筋コンクリート造となっております。階数は、校舎は3階、体育館は1階、柔剣道場は2階となっております。次に、施設の配置図については、佐織西中学校の配置図をお示しさせていただきました。次に資料2B中学校スケジュール(案)について、開校までのスケジュール修正案ですが、令和9年度以降の基本構想・基本設計・実施設計・施工に向けて、令和8年度について予算計上予定ではありますが調査を考えております。続きまして、令和7年度のスケジュール案についてですが、準備委員会を本日8</p>

	<p>月22日、2月に予定をしております。教育・学校運営、施設・通学路、地域課題の三つの検討部会については、11月下旬を予定しております。</p>
【委員長】	<p>ありがとうございます。委員の皆様、何かご意見はありますでしょうか。</p>
(委員)	<p>調査はどういった内容の調査ですか。</p>
(学校教育課長)	<p>学校を統合するにあたって、大規模改修か改築を検討していますが、その前提となる耐力度調査、健全度調査を指しています。</p>
(委員)	<p>建物の調査ということですね。</p>
(学校教育課長)	<p>そうです。</p>
(委員)	<p>このスケジュール感でいった場合、開校は何年を目指していますか。</p>
(学校教育課長)	<p>他自治体の例だと、調査後最短でも5年となっております。</p>
【委員長】	<p>今のご意見に関連して、意見はございますか。</p> <p>《その他委員意見なし》</p>
【委員長】	<p>それでは、(2)検討部会での検討事項について、①検討部会員の選出について、事務局より説明してください。</p>
(事務局)	<p>資料の委員名簿の中で、名簿に網掛けをしております本年度より委員としてご参加いただく横井さま、神谷さま、阿南さま、伊藤正宣さま、渡邊さま、伊藤滋矩さまにおかれましては前任の方が務めていただきました部会を引き継いでいただきたいと考えております。ですので、横井さま、神谷さま、伊藤正宣さまにおかれましては施設・通学路部会に、阿南さま、渡邊さまにおかれましては地域課題部会に、伊藤滋矩さまにおかれましては教育・学校運営部会にご参加いただきたいと考えております。</p>
【委員長】	<p>委員の皆様、何かご意見はありますでしょうか。</p> <p>《意見なし》</p>

<p>【委員長】</p>	<p>それでは、昨年度の委員の方の部会を引き継いでいただくということで よろしくお願いいいたします。それでは、(2) 検討部会での検討事項につ いて、②令和7年度の検討事項について、事務局より説明してください。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>資料3の別紙①B 中学校（仮称）創設に向けた進行計画をご覧ください。 表の見方として、表の左から番号、各担当部会名、分野、検討事項とな っており、開校年度をお示しできないため、開校年度を X として、X－ 1 を開校前年度として示させていただきました。X 年、そのマイナス1 年、2年、3年、4年とさせていただきますが、開校の4年前までと 読みかえていただければと思います。通常ですと、校舎を改築または大 規模改修して、B 中学校（仮称）を新設する場合のスケジュールは最短 で5年ということが過去の事例で示されております。その点を踏まえ、 愛西市の学校につきましても、5年という期間の中で、A 中学校、B 中 学校、佐屋小学校の老朽化対策を進めてまいりたいと考えております。 少なくとも本年度におきましては、資料3の X－4 として示されている 項目を皆様にご意見をいただきたいと考えておりますので、よろしくお 願いいいたします。本年度、教育・学校運営部会については、22の学校 名、23の校章・校歌・校旗の選定方法について、ご検討いただきたい と思います。36の進路指導計画については、今現在もそれぞれの学校 で継続して検討しているものです。ですので、X－4年から X 年まで毎 年検討するべき項目として記載させていただいております。このように 毎年検討をお願いするものもごございます。続いて、施設・通学路部会に 関しては、110の通学路の指定（メイン道路）、113の自転車通学規 約をご検討いただきたいと思います。昨年度の検討部会では、祖父江町 の横断が良いのではないかと、逆にトラックの交通量が多いのではないかと いうご意見もいただきました。本年度についても、ご意見をいただき たいと思っております。次に地域課題部会については、121のPTAの 在り方、125の地域学習における人材の確保についてご検討いただき たいと思います。PTAの在り方は、学校ごとでかなり異なっております。 例えば、PTAが地域の方と活動を行っている学校もごございます。また、 地域学習の人材確保については、地域の様々な取り組みに沿って検討を 進めなければならないと思います。そういった情報交換も含めて、ご意 見をいただければと考えております。X－4年に検討する項目が多い部会 もごございますので、その中で選定させていただきました。よろしくお願 いいいたします。</p>

<p>【委員長】</p>	<p>ありがとうございました。委員の皆様、何かご意見はありますでしょうか。すぐに意見を出すのは難しいかと思しますので、少し時間を取って、周りの方とお話いただければと思います。</p>
<p>(学校教育課長)</p>	<p><委員同士で話し合い></p> <p>補足をさせていただきます。本年度初めての方もいらっしゃると思いますので、いきなり項目が沢山あり、戸惑われた方もいらっしゃるかもしれません。この項目は、統合するまでに何を決めていかなければならないのかということで、近年統合を行った南知多町の検討事項をベースに、別紙②③④のように昨年度に検討部会で話し合っていたいただき、いただいた意見を加え、愛西市版として計画として表にしたものになっております。その中で、X-4年に検討すべき項目の中で、先ほど説明のあった項目について、本年度検討をお願いしたいということです。その点について、意見がございましたら、またいただければと思います。よろしく願いいたします。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>別紙②③④については、以前の準備委員会でいただいたご意見を基に、補足として各担当部会において検討していただく内容をまとめさせていただきました。資料3の129個の項目については、市教育委員会のみで考えることではなく、教員のみで考えることでもなく、学校で決めるということがメインにはなってきますが、学校は地域のコミュニティであり、地域の学校ですので、委員の皆様のお伺いしながら、一緒に作り上げていくというイメージでご検討いただきたいと思います。学校から案を提示させていただく場合もございますが、その上で委員の皆様からご意見をいただければと思っております。</p>
<p>【委員長】</p>	<p>今話を踏まえて、ご意見ございますでしょうか。分からないことでも構いませんので、ご質問いただければと思います。</p>
<p>(委員)</p>	<p>令和6年度に委員になり、10月頃に委員会がありました。その際は、令和7年に施設の調査をされ、8年度から基本設計や実施設計等という資料になっていました。今回、令和8年度に調査の予算計上予定となっておりますが、これもどんどん遅くなっていくのでしょうか。</p>
<p>(学校教育課長)</p>	<p>以前から、調査を行うとお伝えさせていただいておりましたが、財政部局との調整が必要で、昨年度も見通しが立っていないとお伝えしました。</p>

	<p>本年度に入ってから財政部局との調整を行いました。現状見通しが立っていない状況です。資料に令和8年度予算計上予定としておりますが、我々としては計画通りに進めていきたいという思いがあり、予算計上する予定ですが、実際に予算化されるかどうかは現状見通しが立っておりません。開校年についてもX年と表記させていただいている通り、お示しできない状態です。ご理解いただきたいと思っております。</p>
<p>(委員)</p>	<p>大変な事業ということは理解しているのですが、準備委員会で色々と協議し、様々な意見をいただいているのに報われないような感じがしております。開校に向けての準備も必要なのですが、せっかく集まっているので、八開地区と佐織地区の児童生徒が交流するようなイベントなどを企画してみても良いのではないかと思いますので、事務局で考えていただけると良いかと思っております。2年の任期のうちにも何も報われない、話合だけではどうかと思っておりますので、ご検討いただければと思います。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。今、児童生徒の交流という話がありましたが、現状行っていることについて、小学生サミット、中学生サミットというものを行っております。そういった場で、学校ごとで取り組みを話した上で、交流していただき、児童生徒の能力を高めていければと思っております。</p>
<p>【委員長】</p>	<p>今の意見に関連してご意見ございますでしょうか。</p> <p>《その他委員意見なし》</p>
<p>【委員長】</p>	<p>今の意見以外の観点でご意見はございますか。</p>
<p>(委員)</p>	<p>個人の意見ですが、私自身、子どもにも勉強する上で目的意識が無いなら勉強なんてしなくていいと言っています。今回の統合についても、目的が明確でないとかかなりぶれると思います。目的が何なのかということ、一度教育長にも要望書を出させていただきましたが、今ほとんど愛西市から愛西市外に移られている方がいて、予測で数年後の生徒数が示されていますが、これよりも減ると思います。そう考えると、呼び込む学校づくりをしていかなければならないと思います。新しい学校ができるまでの数年の間に出来ること、財政的には厳しいと思いますが、何かやるのではないかと思います。佐織西中学校の教頭先生ともお話をさせてい</p>

	<p>ただきましたが、学校や教育委員会だけに全て投げかけるのではなく、生徒や保護者を使って、学校を良く、綺麗していく、佐織地区はゴミ拾い運動なども無いので、他の自治体はマックのクオカードを渡してやってもらっているところもあります。そういったこともして、保護者や生徒に良い学校だと思ってもらえるように動いてもらわなければならないところがあると思います。目的意識とそのために行わなければならないことを考えなければならないと思います。もう一点不安なのが、集まっていますが、落とし込みが不完全だと思います。準備委員会で決まったことを進めていくかと思いますが、僕が発信しないと僕のところで止まってしまいます。意見がかなり偏ってしまいます。僕の考えが全て正しいかという、そういうわけでもないと思っていて、僕の考えを色々な人に話すと、色々な反発を受けます。それが当然だと思っていて、良い学校にしたいという思いで作上げたとしても絶対に反発は受けると思います。今、PTAの方にも集まっていますが、PTAがどういった考えを持っているのかということも落とし込み、吸い上げるということをしないといけないと思います。意見が挙がってこない分にはしょうがないと思いますが、少数でも意見を出してくれる人はいると思います。しっかり落とし込んで、吸い上げることをすれば、もっと良い学校づくりができると思いますので、きちんと話し合っただけで進んでいくべきなのではないかと思っています。</p>
<p>(学校教育課長)</p>	<p>ありがとうございます。この委員会の目標は、ハード面に限らずソフト面についても、より良い教育環境を整備することです。教育委員会だけで作り上げられるものではなく、地域の皆様のご意見もお伺いすることは大変重要だと考えております。落とし込みについて、現状は準備委員会、検討部会に分かれて検討していただいておりますが、この先には、地域でのワークショップなどを開催し、基本計画などに落とし込んでいく、活かしていくということも考えております。現段階では、準備委員会や検討部会で検討していただく段階だと考えております。</p>
<p>【委員長】</p>	<p>その他、ご意見等ございましたら、よろしくお願いいたします。</p>
<p>(委員)</p>	<p>財政が通らないからということをしきりにおっしゃっていましたが、財政からは何をすれば通ると言われているのでしょうか。通すようにするにはどうすれば良いかということを考えなければならないし、準備委員会にどういったことを期待しているのかということが分かりません。財政からは何を言われているのでしょうか。</p>

<p>(学校教育課長)</p>	<p>新聞報道等でご覧になっているかもしれませんが、愛西市の財政について、先行きが不透明と言っては不安になってしまうかもしれませんが、5年、10年先にいくら使えるのかということが財政から出てきておりません。何度も協議をしておりますが、見通しが立たないということできずと止まっているというような状況です。財政課としては、新しい学校を作るのにいつ、いくらかかるということが示せば、出来る、出来ないといった話ができると言われております。ただ、その前のいくらかかるかということを確認するには、調査を行う必要があります。その調査の予算が通らないため、止まっているような状況です。教育委員会としては、計画を策定し2年も経っていない状態で、計画に沿って進めていきたいという思いは変わっておりませんので、皆様方にお集まりいただき、ご検討いただきたいと思いますと考えております。</p>
<p>【委員長】</p>	<p>その他、ご意見ございますか。</p>
<p>(委員)</p>	<p>八開地区に元々住んでいて、今は佐織地区なのですが、八開地区の方との交流も結構あるのですが、八開地区の方に限らないですが、結構厳しい意見を言われています。難しい部分もあるなという意見もありますが、道の駅にお金を使うのであれば、学校にエアコンを付けたり、雨漏りを直して欲しいといった意見は絶対に出てきます。今、雨漏りしているところが僕の把握だと10か所、議員さんによると14か所ということが広められています。以前、佐織西中学校の老朽化の問題も出ていますが、それに対してどのようなことをやっているのかということを送信していただくと、僕からも発信できます。先ほど、お話させていただきましたが、生徒達でペイントする体験をしながら、学校施設の錆びている部分をよく見せていくということ、子どもたちにとっても良い経験になるし、見た目も良くなるし、相乗効果があると思います。財政の部分は厳しいのも、今ここで答えられないのも分かるのですが、やれることはないのかなと、保護者に聞いても良いですし、生徒と教員が話す中でどうしたらいいと思うかを投げかけても良いと思います。スポーツクラブを持っていますが、雨漏りは草平小学校だと体育倉庫で2か所あったので、カビの問題もありますし、保護者からするとどうなのかなと思います。やれることは早めにやっていってあげたいなと思います。僕は免疫付けさせるためにもそれくらいの環境でも良いかと思いますが、環境整備も大事だと思います。</p>

<p>(学校教育課長)</p>	<p>雨漏りについては、早急に対応したいところなのですが、雨漏りが十何か所あるということで、ほとんどの学校で雨漏りが見られるという状況です。また、最近だと漏電や漏水が非常に多くなっておりまして、修理すると何百万かかるというような状況です。消防用の配管が壊れているということで修理すると、見た目はそこまで変化が無いですが、何百万かかるというような状況です。雨漏りについて、分かったところは修理したいという気持ちは山々なのですが、雨漏りの原因は一つに絞り切れないというのが現状で、分かりやすい雨漏りは優先的に修繕するようにしております。ライフラインや分かりやすい雨漏り、漏電や漏水を優先的に修繕するようにしております。限りある予算ですので、優先順位をつけて修繕に取り組んでおります。見られた雨漏りは酷かったと思いますが、例えば佐屋小学校ですと、大雨で教室に水が入るような状況になっております。そういった酷い状況のものから優先順位をつけているというような状況で、大変申し訳なく思っております。ご理解いただければと思います。</p>
<p>(委員)</p>	<p>7月、8月は凄く暑くなって、草平小学校の特別教室はエアコンが付いていない部屋があります。また、体育館はエアコンが付いておらず、娘に聞くと暑くなって、クラスに1人か2人は熱中症のような症状で早退したという話を聞きました。親として、不安というか、怖いな、いつ何が起こるか分からないなというような思いです。先生達は、子どもたちの命のためにエアコンが付いているところ、例えば視聴覚室で凶工をやってみたり、工夫されているということを知ります。命に関わることで、また聞き取りとして、必要なところに必要なものを付けていただきたいと思えます。</p>
<p>(学校教育課長)</p>	<p>特別教室について、音楽室はエアコンが付いているかと思えます。普通教室は全部屋にエアコンが付いているかと思えます。ただ、普通教室にエアコンを設置してから5年程度経っておりまして、段々効きが悪いという声も聞くようになりました。今、この場で特別教室にエアコンをつけるということは出来ないですが、少なくとも普通教室はエアコンが効くような状況を作っていきたいと思っており、対応を考えておりますので、ご理解いただきたいと思えます。</p>
<p>【委員長】</p>	<p>その他、ご意見ございますか。</p>
<p>(委員)</p>	<p>お金が無いという話をさんざんお聞きしておりますが、調査はしなけれ</p>

	<p>ばいけないのでしょうか。佐織西中学校も老朽化しているという話もある中で、調査にかけるお金を削って、建て替えありきで検討してしまえば、日程も決まって、財政にも説明が出来て、予算が取れるかと思いません。少しでも予算を削りたいということで、調査をして、何とか改修で進めようという魂胆が見え隠れしているような状況で、他市町の状況をあまり知らないですが、昨年行かれたにじの丘学園さんは新しく新築されているようで、とても素晴らしいと思いました。調査をせずに建て替えるという計画を立てて、予算計上すれば、年数も決まって、呼び込めるような素晴らしい学校が建てられるのではないかと思います。調査をしなければならぬ理由があれば教えてください。</p>
(学校教育課長)	<p>健全度調査、耐力度調査を受けて、基準の点数を下回ると、国の補助を受けられるというものになります。愛西市としまして、国の補助無しで、自前で建築するという事は困難ですので、調査が前提となっております。</p>
(委員)	<p>基準の点数以下であれば、国の補助を受けられるということですが、その点数を上回った場合、補助が出ないかと思いますが、その場合は何か検討されていますか。</p>
(学校教育課長)	<p>その場合は、大規模改修になるかと思いますが、大規模改修のやり方について、今の校舎で良いのか、または増築しなければならないのか、そういったことについて、皆様にご検討いただきたいと思っております。</p>
【委員長】	<p>中々、意見を出しにくいかと思いますが、本年度新しく委員になられた方にご意見をいただきたいと思っております。感想でも、気づかれたことでもご意見を頂戴できればと思っております。</p>
(委員)	<p>皆さんの素晴らしいご意見をお聞きしまして、私も本年度から勉強しながら、意見させていただきます。</p>
(委員)	<p>地元はここではないので、昔こうだったというようなことは分かりませんが、検討部会では、私の地元はこうだったといった意見も言えればと思います。よろしく願いいたします。</p>
(委員)	<p>7年度のスケジュール案を見ておりますが、検討部会は11月の下旬となっておりますが、この1回だけでしょうか。部会で検討する内容は事</p>

	前に資料等いただけるのでしょうか。
(事務局)	検討部会は11月下旬で予定しております。資料については、郵送やメールで送付させていただき、事前に見ていただけるようにしたいと思います。
(委員)	途中の話に合った、調査の予算が来年確保することができず、期間が延びてしまうと、私達が準備委員会で検討した内容、結果がどうなるのかということも思いますので、予算の問題は何とかお願いしたいと思います。
【委員長】	では、昨年度から委員としてご参加いただいている方、ご意見はございますか。 《その他委員なし》
【委員長】	事務局から伝えておきたいことはありますか。
(事務局)	3つの部会に分かれていただきますが、教育・学校運営については、例えば、日課、朝何時に集合して、何時に給食を食べて、部活動などの時間のことや、校訓、教育目標などについて、ご意見をいただければと思います。参考となる、現在の八開中学校、佐織西中学校の教育課程や教育スケジュール等をお示しさせていただきます。年間行事計画の中で、地域の方も参画していただきながら、行う地域行事もございますので、どういった形でB中学校(仮称)の年間行事計画で活かしていけるか、どういった形であれば、地域の方も参画して新たなものを作り出せるか、またそれを維持できるかといった内容について、ご意見をいただければと思います。また、施設・通学路部会については、例えば、トイレの洋式化、バリアフリー化、エレベーターの設置などの施設面、生徒が安全に学校生活を過ごしていく上でどういったものが必要かといった視点で、ご検討いただければと思います。通学路については、皆様の方がご存じの場合もございます。また、学校も把握している部分で、年度ごとで通学路の安全点検を行っておりますが、地域の方からどういった通学路を通れば安全かといったご意見をいただきながら進めていければと思っております。地域課題部会については、地域に必要とされ、地域に存在し続ける中学校ということで、コミュニティスクールの位置づけや防災拠点としての機能について、ご意見をいただければと思います。教育

<p>【委員長】</p>	<p>委員会としてお示しできる部分には限りがありますが、関係課とも相談をしながら、進めてまいりたいと思っております。</p> <p>何か、ご意見はございますでしょうか。</p> <p>《委員意見無し》</p>
<p>【委員長】</p>	<p>11月に検討部会が開催予定ですので、またご意見をいただければと思います。</p>
<p>(副委員長)</p>	<p>昨年度、佐織西中学校 PTA 会長を務めさせていただいた現役生徒の保護者として、申し上げたいことが何点かございます。昨年度からこの準備委員会に参加させていただいておりますが、やり取りと伺っていると、今日も現役の保護者からたくさんのご意見が出たかと思いますが、それを事務局の方が何となくいなすというやり取りにしか見えてきません。熱量の違い、質の違いだと思いますが、今、これから子どもたちの保護者として努めていく保護者の意見が一番リアルなのかなと思います。そのご意見をもう少し事務局の方々が重く受け止めて、何とか少しでも形にさせていただけたらと思います。佐織西中学校 PTA に限って申し上げますと、保護者の PTA 加入率は年々下がってきておまして、幸か不幸か、5割を切るのではないかというレベルに差し掛かっているみたいです。私自身も中学生の保護者になって思ったのが、中学校3年間しかないんですね。恐らく、現代社会で生きる人間にとって、最初の大きな壁、大きな山である受験が迫ってきます。私の息子が中学校2年生ですが、中学校2年生の夏休みにもなると、少し意識しだすんですね。そうすると、保護者はそれにほぼほぼ捉われてしまう傾向があります。なので、この先のわが町の中学校の在り方を突き付けられても、あと少しで中学生終わりだしなというような、どうしても希薄になってしまうんですね。ですので、今後、色々な地域の方を交えて話が進んでいくんでしょうが、今この段階で保育園、幼稚園に通っていらっしゃるお子さんをお持ちの保護者の方や、小学校低学年の保護者の方、まさに B 中学校（仮称）に子どもを通わせるであろう方をもっと取り込んでも良いのではないかと思います。それがリアルな保護者の意見です。特に佐織西中学校区の保護者は受け入れる側ですので、どうしても八開中学校区の方とは熱量が違うと思います。そこをどれだけ一つの地域としてまとめられるかということも大きなポイントだと思います。どうしても、保護者は子どものことを第一に考えるので、少々熱いご意見が出がちだと思いますが、B</p>

	<p>中学校（仮称）も大事だと思いますが、最終的に愛西市がきちんとまとまった自治体であり続ける必要があるのではないかと思います。そのために、この準備委員会が存在するのではないかと思います。素人意見ですが、財政のこと、運営のこと、これは愛西市にお任せするしかないことだと思います。そこに私達の意見を反映させていただければ、より良い未来が見えてくるのではないかと思います。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>大変貴重な意見、ありがとうございます。例えば、今回の部会で学校名や校歌、校章、校旗のところになると、決定の際に地域や保護者の方々の意見をどのように取り込んでいけるかということも検討をお願いしたいと思います。どのように地域の方、保護者の方に参画していただくかといった点でも検討を進めていきたいと思います。愛西市として、愛着のある学校を作り上げていくというイメージでおりますので、また、ご意見をいただければと思います。</p>
<p>【委員長】</p>	<p>それでは、これを持ちまして、第3回 B 中学校（仮称）準備委員会を閉じさせていただきます。長時間にわたりありがとうございました。</p>